Ｓ30卒　72期

2012年　クラス会

　去る10月22日　今年のクラス会を、鳥羽シーサイドホテルにて、堀田幹事長のお世話により開くことが出来ましたので報告します。

　何十年ぶりかの報告、少し長くなりますがご容赦下さい。

我々のクラスは、三十数年クラス会を毎年行って過ぎ越し一年の息災を確かめております。勿論、何年振りと言う方も居ます。今年の参加者は、N科8名、E科12名　計20名。昨年も同人数でした。喜寿を迎える年齢になりましたので、健康上不参加の方、鳥羽は遠くてかなわんと言う方、海外旅行と重なって来れなかった方もいますし、卒業以来、顔を見せたことのない方もいます。又、毎年顔を見せていたのが暫く来ないとどうしたのかと気になるところです。

　今後も毎年行う予定で、来年はどうするか話が出ていましたから、その内纏まって来ると思います。鳥羽での開催は二年続いたので、どうなりますか。地理的には京浜と阪神の中間的なところが参加しやすいのでしょうが、毎回、ゴルフを組み合わせるのでゴルフ場との兼ね合いもあり、幹事さんの苦労するところです。

　昔の話も色々と出ますが、今年はカッターでのセーリングで、二見沖から神島近くまで走ったりと、天気と相談して楽しんだ話がありました。半世紀以上の差は隔世の感を超えるもので、学校訪問では女学生がいると驚く仲間もいます。

　さて、私から同窓会について、旧体制から現在の体制状況を色々と話をしました。その後の活動状況から（故郷の海を愛する会の活動を含めて）学校とはより親密な関係であり、事務局の活動は全くの手前弁当であることなど。その話の中で自分の所属する支部からは、今だかって一度も連絡がないと、文句を言うかたも居ました。これから判断すると「同窓会報」を全員に配付することは正解だと思います。「故郷の海を愛する会」の状況も一応話をして、日本財団の助成が無くなったので寄付のお願いもしました。

　翌朝、来年の再会を約してお別れ、遠方（栃木）で真っ直ぐ帰る方、伊勢神宮え寄る方、ゴルフの方(７人）とそれぞれです。ゴルフは朝熊にある「伊勢二見ＣＣ」の予定でしたが、雷鳴や大雨警報で当日キャンセルしました。全員後期高齢者なので用心しました。キャンセル後に寒くなるし雨は降り続いて正解でした。来春の良い季節にゴルフだけのクラス会を予定することで散開しました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文責　古川　昭一